

平成27年度 「言語聴覚の日」イベント報告



新潟県

新潟県言語聴覚士会では、9月19日、20日に新潟県長岡市アオーレ長岡にてともしびまつりに参加しました。そこに言語聴覚士のブースを設置し、また、一般市民を対象とした『高齢者とコミュニケーション～老いと聞こえを中心に～』という講演会を開催いたしました。

ブースではパンフレットの配布、脳トレや知能検査、コミュニケーション機器の体験コーナーを設け、多くの老若男女の方に参加、体験して頂きました。

また講演会では、老人性難聴の聴こえ方など具体例を提示し、一般の方からは、「とても分かりやすい内容だった。言語聴覚士という職業を初めて知った。このような講演を多くの方が聞けるといい。」というご意見を頂きました。また、「聞こえが悪いのだが、補聴器を買うときに補助金が出るのか？」といった実際に聴こえに困っている方からの質問が出て、私達言語聴覚士として、聴覚についても勉強を重ねていく必要性を強く感じた会になりました。

10月18日には新潟市福祉まつりが開催され、そこにもブースを出展いたします。今年はいくつかの催し物に県士会ブースを出展する予定となっています。これを機会に、言語聴覚士という職業を幅広い年代の方に知っていただけるよう、県士会として県士会会員の協力を頂きながら積極的に参加していきたいと考えています。

新潟県言語聴覚士会 広報部部长 伊藤 綾子

